

Mo-Cha要件定義書

2018年6月30日

Mogu

MIPS

概要

現在職場でIP Messengerを用いているが、IP Messengerは使い勝手が悪いため自作のチャットアプリケーション作成に至った。チャットアプリ要件定義書では、必要になる機能や知識などの洗い出しを記載する。

目標

- 1. JavaにおけるTCP/IPプログラミングの習得
- 2. スレッド周辺知識の理解

機能

- 1. 1対1のチャット機能
- 2. ログ機能
- 3. ログイン表示機能
- 4. その他特殊機能

1. 1対1のチャット機能

言葉の通りこのアプリでは 1 対 1 でのチャット機能を提供する。グループラインのような機能は提供しない。さらに、このアプリを使用できる人数は 2 人である。イメージとしてはカップル専用チャットアプリのような感じ。(筆者はカップル専用チャットアプリ使ったことあるリア充)

2. ログ機能

ログ機能を備える。再ログインした際に、前回のチャット履歴が残った状態でチャットを 始めることができる。ラインみたいな感じ。将来的にはログ表示アプリも作る予定。これにつ いては本プロジェクトのスコープ範囲外のため記述しない。

3. ログイン表示機能

相手がログインしているかどうか示す機能。ログインしているいないにかかわらず、メッセージは送れる。

4. その他特殊機能

例えば、#xxxxとメッセージを送ると特殊な処理するとか。特にまだ決めてない。なくてもいい。

知識•技術

- ・ソケット
- ・サーバ、クライアント
- GUI
- Java

開発の流れ

以下の流れで進める。わからない技術が多々あるので、進めながら設計していく。つまり詳細設計と実装を並行して行う。そのため、最後にリファクタリングの工程を入れてる。

```
画面作成

↓

テキスト入力・送信ボタン押下

↓

サーバクライアントの仕組み

↓

サーバクライアント作成

↓

ログイン表示機能作成

↓

テキスト入力・送信ボタン押下で相手の画面に反映される

↓

リファクタ
```